

平成29年産秋そばの放射性物質測定結果について (第8報)

平成29年産秋そばの放射性物質測定結果が判明しましたのでお知らせします。

1 測定年月日

平成29年10月31日

2 測定機関

一般財団法人 東京顕微鏡院
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した2点について、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100ベクレル/kg)以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

下記の地域において生産された平成29年産秋そばは通常どおり出荷、販売等が可能となりました。

【今回の検査結果により、新たに出荷販売が可能となった(旧)市町村】

市町村	旧市町村
山元町	—
大崎市	鳴子町

4 検査結果の概要

計画検査点数	検査済 点数	不検出	50Bq/kg 超	100Bq/kg 超過
		~50Bq/kg 以下	~100Bq/kg 以下	
45	13 (2)	13 (2)	0	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は今回公表した点数。

※検査結果については、放射能情報サイトみやぎ (<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>) にて御確認下さい。

[測定結果の詳細]

No.	市町村	旧市町村	検体分析 月日	放射性セシウム濃度(Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計 (検出限界値)
1	山元町	—	10月31日	不検出 (3.3)	不検出 (4.3)	不検出 (7.5)
2	大崎市	鳴子町	10月31日	不検出 (4.3)	6.3 (5.1)	6.3 (5.1)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。

※放射性セシウム濃度(Bq/kg)は、有効数字3桁目を四捨五入し、有効数字2桁の値を記載している。